

3年生による進路体験講話

～ 後輩たちに進路実現のための心得を熱く語る ～



2月20日(火)、3年生による進路体験講話を行いました。1・2年生のキャリア形成に対する意識を高めることをねらいとして、進路が内定している3年生に進路実現に向けて自分に取り組んできたことや合格を勝ち取るために心がけたことなどを1・2年生に向けて語っていただきました。

3年生たちは、自らの体験を踏まえた進路実現のための秘訣を後輩たちに熱く語り(主な内容は下記の通り)、1・2年生も真摯な姿勢で3年生の話聞いていました。

望月 淳ノ介さん
(国公立大学 志佐中出身)

進学先で学びたいと思っていることや興味のあることについて調べることで得た情報や、普段の何気ない会話の中で得た情報が実際の受験の場で役に立つこともあります。できるだけ多くの情報を得るように努めてほしいと思います。

濱田 詩月さん
(国公立大学 志佐中出身)

自分の進路希望がまだ定まっていない時期にも、定期考査や簿記・情報処理などの検定試験に向けての学習に力を入れて取り組んでいたことが合格につながったと思います。今、自分にできることを考え、それに全力を尽くしてください。

川下 翔さん
(私立大学 志佐中出身)

「まつナビ」は大学側も関心を持つような取り組みのようです。1・2年生の皆さん。「何を目指して“まつナビ”に取り組んでいるのか」「“まつナビ”によって何が得られたか」を改めてよく考え、進路実現につなげてください。

富野 菜々美さん
(短期大学 志佐中出身)

自分なりの目標を立て、それに向かって夢中になって取り組んでいくという経験が自分を最大限にアピールできる武器になると思います。これから先の高校生活を充実させ、自分に合った進路を見つけられるように頑張ってください。

松口 莉菜さん
(医療系専門学校 調川中出身)

部活でも勉強でも、何か一つ熱中して取り組むこと、日頃からニュースを見て自分なりの考えを持ち、それを自分の言葉でしっかりと相手に伝えられるようにすることが大切だと思います。進路実現に向けて頑張ってください。

辻 明宏さん
(一般専門学校 田平中出身)

「毎日休まずに登校する」「提出物の期限は守る」というような「当たり前のことを当たり前にする」ことが進路実現の第一歩です。また、オープンキャンパスに積極的に参加し、学校に関する情報を自分自身で確認することも大切です。

久保川 諒人さん
(公務員 調川中出身)

公務員採用試験は特殊な問題が出題されるため、早めに過去問を解いて、解き方をマスターしておくことが大事です。面接対策として、自分が受験する地域の特色を調べておくこと、地域のイベントに積極的に参加することもお勧めします。

平野 翔悟さん
(一般就職 御厨中出身)

企業見学に参加することで、自分が志望する会社の仕事の内容を自分の目で確かめることができ、そのことが進路実現につながったように思います。面接練習はとにかく「数をこなして自分に自信を持てるようにする」ことが大事です。

森山 野乃さん
(一般就職 世知原中出身)

1・2年生の皆さんに一番伝えたいことは「事前準備の大切さ」です。履歴書の作成、適性検査の対策、面接練習のいずれも早めに取りかかり、十分に時間をかけて取り組むことによってはじめて上手くいくと思います。

3年登校日（各種講座）

～ 社会生活への適応力をつけるため、各種講座を受講中 ～

1月末に最後の定期考査を終え、自宅学習期間に入った3年生は、卒業した後の社会生活に適応する力を身につけるため、週に1日登校し、社会保険労務士による出前授業（2/7）・スーツの着こなし講座（2/7）・お茶の淹れ方講座（2/14）・租税教室（2/14）・認知症サポーター養成講座（2/14）など、外部講師による各種講座を受講しています。

各講座を受講した生徒の感想は下記のとおりです。



社会保険労務士による 出前授業	会社と結んだ契約の内容をしっかりと確認しておくことが大切であることがよくわかりました。自分の選択が間違いにならないように、今後正しい行動をとろうと思いました。 （田淵那月さん 御厨中出身）
スーツの着こなし講座	「6～12秒でその人の第一印象が半分以上決まる」という話が印象に残りました。4月から社会人になるので、会社の方々の良い印象をもっといただけるよう、身なりには気を付けたいと思います。 （内野ひなたさん 世知原中出身）
お茶の淹れ方講座	お茶の淹れ方にも順序があつて、湯さましをしたりすることでお茶の味が変わることがよくわかりました。今回学んだ正しいお茶の淹れ方を家でも実践しようと思います。 （市瀬百音さん 田平中出身）
租 税 教 室	租税が公共サービスや経済の調整など、私たちの生活をよくするために使われているということがわかりました。社会人になったら、ちゃんと租税を納めようと思います。 （大村亜里紗さん 志佐中出身）
認知症サポーター 養成講座	認知症との向き合い方がよくわかりました。認知症の人も一人の人間であることを理解し、「3つの『ない』（驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない）」を実践してみようと思います。 （久家来々実さん 御厨中出身）

高校生アントレプレナーシップゼミ

～ 山口紗愛さん（3年）、最優秀賞を受賞！ ～



高校生の視点で地域課題解決のためのビジネスプランを考察する「高校生アントレプレナーシップゼミ」（県教育委員会主催）の最終発表会が1月28日（日）に長崎県庁で行われ、本校3年の山口紗愛さん（志佐中出身）が所属するチームが、廃校舎を活用した「かくれんぼ」のイベントを通じた地域活性化を図る「Hi!de（ハイド）ナガサキ」が最優秀賞を受賞しました。山口さんは「他校（大村高校・諫早商業高校）の生徒と交流しながら、

各々の個性を活かした良いプランをつくることができました。どのチームの発表も素晴らしくて、私たちが入賞できるとは思っていませんでしたので、「最優秀賞」と聞いた時にはとても驚きました。でも今は嬉しい気持ちで一杯です。1・2年生の皆さん。「まつナビ」が好きな人、他校生と交流したい人、将来起業したいと思っている人は、ぜひチャレンジしてみてください！」と受賞の喜びを語り、後輩たちへのエールを送りました。

また、松坂昊さん（3年 御厨中出身）が所属するチームも優秀賞を受賞しました（テーマは「高齢者の方々をタイムスリップさせよう」）。



松高
YouTube



松高
ホームページ



松高
インスタグラム



松高
月間行事予定